

民主

PRESS MINSHU

2003.12.20
品川版号外

発行:民主党広報・宣伝委員会
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988 (代表)
FAX 03-3595-7315
E-mail:info@dpj.or.jp

衆議院議員 東京都第3選挙区 松原 仁 当選!!



写真上 菅代表の力強い応援

厳しい選挙戦を終えて

総合選对本部長 馬場 裕子

9月2日の選対発足会から短い準備期間に続き、解散、公示、投票と「民主党政権公約／マニフェスト」を使った活動を展開し100日を頑張り抜くことが出来ました。「政権交代」と「松原当選」を合い言葉に、連合の働く仲間や品川・大田生活者ネットワーク・社民党品川・各種団体の皆様と日増しに大きくなるご支援の輪、特に後半戦は良識ある区民の皆様の「ガンバレ!」の声掛けに力を得て、候補者は勿論ボランティアや区議団の方々も疲れを忘れて最後まで訴えました。



選挙最終日は松原候補の満身の力を込めた訴えに続き、菅直人代表の応援演説、街宣カーを中心に大井町駅前ロータリーを埋め尽くす多くの支援者の「政権交代!」コールで終了しました。頑張ります。



民主党東京都品川区支部
支部長 都議会議員 馬場 裕子

(事務所) 〒140-0014
品川区大井1-11-4 大井ガスビル3F
TEL:5746-8833 FAX:5746-8832
ホームページ:http://www1.cts.ne.jp/~babayuko/
E-mail: baba@cts.ne.jp

松原 仁 国政報告会のご案内

日時 平成15年12月27日 午後2時開会
会場 きゅりあん 7階 イベントホール
大井町駅前 電話5479-4100
会費 3,000円

民主党東京都第3区総支部
総支部長 衆議院議員 松原 仁

(事務所) 〒140-0011
品川区東大井5-17-6 マイキャッスル大井町302
TEL:5783-2511 FAX:5783-2525
ホームページ:http://www.jin-m.com/
E-mail:jin-jin@fsinet.or.jp

■衆議院議員選挙東京都第3区開票結果 有権者 448,536人 確定投票率 59.45%

	党派	新旧	当選	得票	得票率	年齢
松原 仁	民主	前	当	122,181	47.8%	47
石原 宏高	自民	新		113,494	43.9%	39
大貫 清文	共産	新		22,615	8.8%	46

開票区	小選挙区			比例区				
	まつばら 仁	石原 ひろたか	おおぬき 清文	民主党	自由民主 党	公明党	日本共産 党	社会民主 党
品川区	74,209	69,128	14,981	62,329	53,940	21,128	15,777	6,510
大田区(3区分)	43,556	34,587	6,296	37,424	29,575	8,397	6,561	3,227
島しょ合計	4,416	9,829	1,338	3,992	6,558	2,939	1,414	569
計	122,181	113,494	22,615	103,745	90,073	32,464	23,752	10,306

■衆議院議員選挙比例代表開票結果 (平成15年11月9日執行)

開票区	民主党	自由民主党	公明党	日本共産党	社会民主党
東京都合計	2,291,124	1,867,544	805,640	532,376	247,103

2003.12.18 民主党東京都総支部連合会 第8回 臨時大会 第20回 参議院議員選挙 活動方針より

来年夏の参議院議員の任期は7月25日であり、余すところ7ヶ月余りとなりました。民主党としては先の衆院選の結果を受けて、来るべき衆院選では必ずや政権交代を確実なものとするためにも、参院選での与野党逆転をめざさなければなりません。

とりわけ、選挙区選挙での勝利は必須です。東京選挙区(定数4)では、すでに自民党=中川雅治(56)前環境事務次官、公明党=沢雄二(55)前フジテレビ局次長、共産党=井上美代現参議院議員から交代して今村順一郎(44)党役員が出馬表明しています。

先の衆院選の小選挙区での民主党公認候補の得票数は240万票(42.16%)、東京ブロック比例では229万票(39.89%)を獲得し、自民党の186万票を43万票上回り、17議席中8議席獲得し、首都東京で引き続き第一党となりました。更には、総選挙直後に行われた都議会補欠選挙(渋谷区選挙区)においても、23.61%という超低投票率のなかでも民主党公認の大津浩子候補がトップ当選を果たしました。

こうした政治状況を踏まえ、さらに党勢拡大をはかり「与野党逆転は東京から」のスローガンを具体化するために、東京選挙区(4名区)で2議席獲得をめざして、早急に「2名完勝」できる候補者選定に入ります。

都連は、この方針に基づいて、すでに決定している小川敏夫現参議院議員と、さらにもう一名の候補者を早急に擁立して選挙区での取り組みをすすめるとともに、比例区東京ブロック地域重点型としてたたかう円より子現参議院議員の活動と連携をはかるために、支援団体などとも協議しつつ、民主党都連として速やかに「参議院選挙対策本部」を立ち上げます。